

## 【会 報】

## 日本熱測定学会第25回通常総会

日 時：1998年10月29日(木) 17:00～17:50

会 場：横浜市教育文化ホール

## 総会の成立

総会出席者は委任状(219通)を含め294名、正会員・学生会員総数(794名)の4分の1を越えるので、第25回通常総会は会則第17条により成立した。

## 1. 1998年度事業報告(1997.10.1～1998.9.30)

## (1) 会員状況

	97.10.1	入会者	退会者	98.9.30
正会員	777	61	89	749
学生会員	42	13	10	45
維持会員	35(68)	3(3)	3(3)	35(68)

( ) 内は維持会員口数

## (2) 集会関係

- 委員会1回(岡山1回)、幹事会5回(岡山1回、焼津1回、東京3回)、庶務幹事会3回(東京3回)、会計幹事会2回(東京2回)、編集委員会5回(岡山1回、焼津1回、東京3回)、企画幹事会4回(東京3回、東大阪1回)
- 第33回熱測定討論会(1997.11.1～3、岡山理科大)
  - 発表件数 口頭発表85件、特別講演3件
  - ミニシンポジウム「企業研究開発における熱測定」13件
  - ミニシンポジウム「熱測定と他測定」24件
  - 企画「展示会出展のメーカーによる装置説明」9件
  - 参加者240名
- 第34回熱測定討論会実行委員会(横浜、東京、計3回)
- 第24回通常総会(1997.11.2、岡山理科大) 熱測定 Vol.25, No.1 (1998) p.23 参照
- 第36回熱測定講習会「初心者のための熱分析の基礎と応用」(1998.1.20～22、東京) 受講者54名
- 第37回熱測定講習会「滴定カロリメトリーの基礎と応用」(1998.5.7～8、東大阪) 受講者33名
- 第38回熱測定講習会「初心者のための熱分析の基礎と応用」(1998.8.24～26、東大阪) 受講者63名
- 第39回熱測定講習会「微生物活性の熱測定による計測とその応用」(1998.9.29～30、大阪) 受講者35名
- 第26回熱測定ワークショップ「熱容量の解析におけるベースライン」(1998.3.6、大阪) 参加者42名
- 第27回熱測定ワークショップ「熱量測定・熱分析の新展開—材料研究のための新しい測定法とその可能性」(1998.4.21、横浜) 参加者39名
- 第28回熱測定ワークショップ「Recent topics of titra-

- tion calorimetry」(1998.5.9、東大阪) 参加者29名
- 講演会「Enthalpy Standards for Thermal Analysis : Status and Future Demands」講師：Prof. Svein Stølen (Univ. of Oslo, NORWAY) (1997.11.26、東京) 参加者45名
  - 熱測定応用研究グループ見学・交流会(1998.4.3、浦和) 参加者7名
- (3) 共催・協賛関係
- 協賛：第18回熱物性シンポジウム(主催：日本熱物性学会、1997.10.22～24、奈良)
- 協賛：日本学術会議第4回界面シンポジウム(主催：日本学術会議材料工学研究連絡委員会、1997.10.27、東京)
- 協賛：第4回TG-MS研究会(主催：TG-MS研究会、1998.4.28、東大阪)
- 協賛：第9回食品ハイドロコロイドシンポジウム(主催：食品ハイドロコロイド研究会、1998.5.26、大阪)
- 協賛：廃棄物の再資源化(主催：日本金属学会、1998.7.10、東京)
- 後援：第5回アジア学術会議—科学者フォーラム(主催：日本学術会議、1998.3.11～13、東京)
- 後援：第8回中四国科学機器展、第4回計測・制御・検査機器展(主催：日本工業新聞、1998.5.20～21、広島)

## (4) 出版関係

- 会誌「熱測定」の編集・発行(Vol.24, No.5～Vol.25, No.3 計118頁 各1250部)
  - 内容：巻頭言1、論文4、実験ノート1、解説2、フロギストン10、レポート10、会員のページ3、幹事会のページ、会報、その他
- 会誌「熱測定」特集号の編集・発行(Vol.25, No.4, 計58頁 1250部) 内容：まえがき1、解説8、その他2
- 「熱量測定・熱分析ハンドブック」出版作業WG1回、WG幹事会4回(岡山1回、東京3回) 1998年8月、丸善より出版

## (5) グループ活動

- 熱測定応用研究グループ(主査：中村邦雄)
  - 会誌「熱測定応用研究の頁」に協力、見学・交流会(1998.4.3、浦和)
- 熱力学データベース作業グループ(主査：山内 繁)
  - サブグループ分圧制御ソフト開発作業グループ(世話人：脇原将孝) ウィンドウズ95対応を検討中

## (6) 国際協力

- IUPAC：松尾隆祐、徂徠道夫(大阪大) I.2 化学熱力学委員会
- ICTAC：小沢丈夫(千葉工大) 前会長  
吉田博久(都立大) 理事
- CODATA：山内繁(国立リハビリセンター)

Calorimetry Conference, Board of Directors : 阿竹 徹  
(東工大)

(7) 第2回国際および第4回日中合同熱測定シンポジウム

(1999.6.1~3) つくば工業技術院共用講堂,

準備委員会 (委員長 中村茂夫)

First Announcement の発送

2. 1998 年度決算 (1997.10.1 ~ 1998.9.30)

	予 算	決 算
収入	10,334,544	10,991,894
(1) 会費収入	5,371,000	4,949,000
正会員会費 777 名	3,885,000	3,450,000
学生会費 42 名	126,000	99,000
維持会員会費 68 口	1,360,000	1,400,000
(2) 事業収入	4,750,000	5,650,235
会誌発行収入	2,150,000	2,976,961
広告料	1,500,000	2,513,700
別刷代金	400,000	256,877
購読料	250,000	206,384
33 回討論会収入	300,000	392,367
36 ~ 39 回講習会収入	2,300,000	2,280,907
出版印税	0	0
(3) 雑収入	100,000	279,115
(4) 前年度繰越し	113,544	113,544

支出	10,334,544	10,125,978
(1) 事業費	6,050,000	5,825,243
会誌発行費	5,500,000	4,978,171
印刷		2,222,989
編集		1,628,250
別刷印刷		181,45
原稿料		247,940
発送費		697,535
研究グループ	80,000	39,000
WS・講演会	150,000	150,000
34 回討論会準備金	200,000	200,000
国際協力費	20,000	12,452
日中シンポ準備金	100,000	100,000
出版費用	0	345,620
(2) 管理費	4,068,000	4,078,674
会議費	400,000	397,399
交通費	900,000	766,920
事務局費	2,268,000	2,268,000
通信費	300,000	305,915
消耗品費	150,000	231,875
雑費	50,000	108,565
(3) 予備費	216,544	222,061
現在の差し引き残高	0	865,916

1998 年度特別会計

熱測定特別基金	6,351,787
受取利息	26,973
計	6,378,760

3. 1999年度役員 (1998.10.1～1999.9.30)

○印 1999年度・2000年度役員

会 長

高橋 洋一 (中央大理工)

委 員

- 青木 宏之 (岡山理科大)
- 安藝 初美 (福岡大)
- 石村 美雪 (生命工研)
- 板垣乙未生 (東北大素材研)
- 稲場 秀明 (千葉大教育)
- 大島 民夫 (真空理工)
- 小棹 理子 (ソニー湘北短大)
- 金成 克彦 (電総研)
- 北岡 宏章 (第一製薬)
- 北村 進一 (京都府立大農)
- 木下 良一 (セイコーインスツルメンツ)
- 古賀 信吉 (広島大教育)
- 齋藤 英樹 (埼玉大理)
- 佐藤 博明 (理学電機)
- 嶋田 志郎 (北大院工)
- 滝山 欣邦 (マックサイエンス)
- 武田 清 (鳴門教育大)
- 堤 健児 (東京理工) 再任
- 東條 壮男 (東工大応セラ研)
- 長尾 眞彦 (岡山大)
- 中村 茂夫 (神奈川大工)
- 西野 孝二 (島津製作所)
- 馬越 淳 (農生資研)
- 増田 芳男 (新潟大理)
- 松井 恒雄 (名大院工)
- 松下 和正 (長岡技科大)
- 山根 常幸 (東レリサーチセンター)
- 山脇 道夫 (東大院工)

会計監査

小澤 丈夫 (千葉工大電気)

幹 事

- 稲場 秀明 (企画, 千葉大教育)
- 小棹 理子 (会計, ソニー湘北短大)
- 古賀 信吉 (企画, 広島大教育)
- 齋藤 一弥 (庶務, 阪大理)
- 猿山 靖夫 (企画, 京都工繊大繊維)
- 高橋 克忠 (編集, 阪府大農)
- 中山 春夫 (会計, 横浜国立大)
- 島山 立子 (企画, 大妻女子大家政)
- 八田 一郎 (編集, 名大工)
- 横川 晴美 (庶務, 物質工研)

編集委員

- 高橋 克忠 (阪府大農) 「生物」幹事, 委員長
- 八田 一郎 (名大工) 「物性」幹事
- 生田 博将 (東工大工) 「無機」
- 酒井 夏子 (物質工研) 「高温熱測定」
- 花屋 実 (東工大大理) 「化学」
- 前田 洋治 (物質工研) 「高分子」
- 山崎 淳司 (早大理工) 「鉱物」

地域編集委員

- 北海道 土田 猛 (北大工)
- 東 北 板垣乙未生 (東北大素材研)
- 北 陸 増田 芳男 (新潟大理)
- 中 部 松井 恒雄 (名大工)
- 中 国 溝田 忠人 (山口大工)
- 四 国 武田 清 (鳴門教育大)
- 九 州 安藝 初美 (福岡大薬)

**4. 1999年度事業計画 (1998.10.1～1999.9.30)**

**(1) 集会関係**

- 1) 委員会1回(横浜), 幹事会6回(横浜2回, 編集との合同1回, 東京3回), 庶務幹事会4回(東京4回), 編集委員会4回(東京4回), 会計幹事会1回(東京1回), 企画幹事会4回(東京3回, 大阪1回)
- 2) 第34回熱測定討論会(1998.10.28～30, 横浜)
- 3) 第35回熱測定討論会実行委員会(東京)  
第35回熱測定討論会は1999.11.10-12, 東京(実行委員長:山脇道夫)で開催予定
- 4) 第2回国際および第4回日中合同熱測定シンポジウム(1999.6.1～3) つくば工業技術院共用講堂, 実行委員会(委員長 中村茂夫)
- 5) 第25回通常総会(1998.10.29, 横浜)
- 6) 第40回熱測定講習会「初心者のための熱分析の基礎と応用」(1999.1.27～29, 横浜)
- 7) 第41回熱測定講習会「初心者のための熱分析の基礎と応用」(1999.7., 大阪)
- 8) 第29回熱測定ワークショップ「温度変調DSCをどのように使うか」(1998.12.5, 京都)
- 9) ワークショップ テーマ・オーガナイザー募集
- 10) 講演会 テーマ・オーガナイザー募集

**(2) 共催・協賛関係**

- 共催: 第19回熱物性シンポジウム(主催:日本熱物性学会, 1998.10.21～23, 福岡)
- 共催: The International Symposium on New Frontier of Thermal Studies of Materials(主催:東京工業大学応用セラミックス研究所, 1998.10.26～27, 横浜)
- 協賛: 1998年度大阪市立大学国際学術シンポジウム(主催:大阪市立大学, 1998.10.4～10, 大阪)
- 協賛: 第42回粘土科学討論会(主催:日本粘土学会, 1998.10.6～8, 桐生)
- 協賛: 第5回界面シンポジウム(主催:日本学会会議, 1998.10.20, 東京)
- 協賛: 第39回高压討論会(主催:日本高圧力学会, 1998.11.11～13, 岐阜)
- 後援: 第10回層間化合物国際会議(主催:第10回層間化合物国際会議組織委員会)
- 協賛: 日本表面科学会第3回国際シンポジウム(主催:日本表面科学会, 1999.11.29～12.1, 東京)

上記は総会開催日までに申請が届いているもの。

例年にしたがって決定する。

**(3) 出版関係**

- 1) 会誌「熱測定」の発行(Vol.25, No.5～Vol.26, No.4各1,200部)
- 2) その他の出版

**(4) グループ活動**

- 1) 熱測定応用研究グループ(主査:前田洋治) 定期会合2回, 見学会1回, 会誌「熱測定応用研究の頁」に協力
- 2) 熱力学データベース作業グループ(主査:山内 繁) 前年度に準ずる
- 3) 標準化作業グループ(主査:吉田博久) 新グループとして発足

**(5) 国際協力**

前年度に準ずる

5. 1999年度 予算 (1998.10.1～1999.9.30)

項目		
収入		11,430,916
(1) 会費収入		5,245,000
正会員会費	750名	3,750,000
学生会費	45名	135,000
維持会費	68口	1,360,000
(2) 事業収入		5,220,000
会誌発行収入		2,550,000
広告料		2,000,000
別刷代金		300,000
購読料		250,000
34回討論会収入		300,000
講習会収入		1,800,000
名簿発行収入		500,000
出版印税		70,000
(3) 雑収入		100,000
(4) 繰越金		865,916

支出		11,430,916
(1) 事業費		6,590,000
会誌発行費		5,500,000
(印刷費, 別刷, 原稿料, 発送費)		
研究グループ		120,000
WS・講演会		150,000
35回討論会準備金		200,000
国際協力費		20,000
日中シンポ準備金		100,000
名簿発行費		500,000
(2) 管理費		4,198,000
会議費		400,000
交通費		900,000
事務局費		2,268,000
通信費		300,000
消耗品費		200,000
雑費		100,000
(3) 予備費		672,916
差し引き		0

1999年度特別会計 熱測定特別基金 6,378,760円